

20171217「ヨセフの受胎告知」

目標： インマヌエルの意味を知り、ヨセフがその御言葉を戴くまでの葛藤に触れることを振り返って、聖書が言う正しさについて考える。

聖書箇所：ヨハネによる福音書1章18節～25節 時間：10分

暗誦聖句：『その名はインマヌエルと呼ばれるであろう』。これは、『われらと共にいます』という意味である」（マタイ福音書1章23節）

道具： ホワイトボード、ペン

対象者： 中3×1 中1×1 小6×1 小5×3 小3×1 小2×1 小1×2 幼稚園児×2

留意点： 低学年の児童がいるので、婚姻にまつわる事柄よりもインマヌエルの言葉自体に重点を置き、そこからヨセフの物語に戻っていく形を取る。

段階	時間	教師から	子供に予想される反応	備考
課題確認	2分	今日はアドベントの第三週めです。		アドベントの意味については前回で触れているので、意味を軽くおさらいする程度で留める。
課題探究	6分	今日の御言をみんなで読んでみましょう。 インマヌエルってどういう意味でしょうか。 生まれる子供がインマヌエルと呼ばれると言っていますが、今度生まれる子供って誰でしたか。 イエス様がインマヌエルと呼ばれている箇所って、ありましたっけ？	<ul style="list-style-type: none"> ・（御言を読む） ・知らない ・神我らと共にいます ・イエス様 	ここで正解が出てしまっても、構わない。その意味を深める事に主眼を置く。
まとめ	2分	イエス様がインマヌエルと呼ばれている箇所って、ありましたっけ？ インマヌエルって、ニックネームらしいんですね。意味はわかりますか？ インマヌーが、一緒にと言う意味で、エルは、神様という意味です。 イエス様を見ると、神様が私達と共にいるのが解るといいます。 この御言葉を戴いて、ヨセフさんはイエス様のお父さんになるという大役を受け取ったのです。 ヨセフは婚約者のマリヤが聖霊によってお腹に赤ちゃんが宿ったことを知りませんでしたので、みんなには言わずに、隠して離婚しようと考えていたのです。 ヨセフのこの優しさを、聖書は、ヨセフは正しい人と評価したのです。 ヨセフもイエス様の御降誕、クリスマスに向けて備えます。ヨセフさんのような優しい心の人に、神様は共に住んで、神様の大きな救いの御業をなして下さるのです。 暗唱聖句	<ul style="list-style-type: none"> ・無い。 ・ある ・解らない ・神と共に 	<p>あると答える子供には、その箇所を教えてくれるようお願いする。福音書には神我らと共にいます事実が述べられるのであって、「インマヌエル」と言う言葉は出てこない。</p> <p>既習の子供も、忘れていた可能性が高いと思われる。</p> <p>もし高学年の子供がいるなら、英語に置き換えてみると理解しやすいかもしれない。God With である。</p> <p>インマヌエルのまとめ</p> <p>この当時、浮気した人は石打の系で殺されなければならなかったことも併せて述べると、深刻な問題だったことが感ぜられるだろう。</p> <p>信仰のない迎え方として、優しくない心の一例を挙げると、理解しやすくなるのではないかと思う。</p>